



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場会社名 株式会社三菱ケミカルホールディングス

上場取引所 東

コード番号 4188

URL <http://www.mitsubishichem-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 小林 喜光

問合せ先責任者 (役職名) 広報・IR室長 (氏名) 高阪 肇 TEL (03)6748-7120

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 平成26年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----------|-----|--------|------|--------|------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年3月期第2四半期 | 1,672,265 | 3.8 | 73,714 | 43.4 | 76,335 | 52.1 | 33,252 | 21.7 |
| 26年3月期第2四半期 | 1,611,580 | 5.3 | 51,387 | 25.0 | 50,203 | 48.2 | 27,320 | 722.1 |

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 69,219百万円 (△25.1%) 26年3月期第2四半期 92,401百万円 (768.8%)

| | 1株当り 四半期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当り四半期純利益 | |
|-------------|----------------|----|-----------------------|----|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 27年3月期第2四半期 | 22 | 58 | 22 | 57 |
| 26年3月期第2四半期 | 18 | 54 | 17 | 81 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|-------------|-----------|--|-----------|--|--------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | |
| 27年3月期第2四半期 | 3,563,604 | | 1,351,256 | | 25.9 | |
| 26年3月期 | 3,479,359 | | 1,314,870 | | 25.8 | |

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 926,495百万円 26年3月期 900,803百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|----|----|----|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 26年3月期 | — | 6 | 00 | — | 6 | 00 |
| 27年3月期 | — | 6 | 00 | — | — | — |
| 27年3月期 (予想) | — | — | — | 6 | 12 | 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当り 当期純利益 | |
|----|-----------|-----|---------|------|---------|------|--------|------|---------------|----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 通期 | 3,530,000 | 0.9 | 136,000 | 23.1 | 127,000 | 23.2 | 38,000 | 17.8 | 25 | 81 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-----------------|----------|-----------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 27年3月期2Q | 1,506,288,107 株 | 26年3月期 | 1,506,288,107 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年3月期2Q | 34,266,043 株 | 26年3月期 | 34,268,740 株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 27年3月期2Q | 1,472,029,251 株 | 26年3月期2Q | 1,473,188,921 株 |

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

【添付資料】

添付資料の目次

| | | |
|-----|--------------------------|-------|
| 1. | 当四半期決算に関する定性的情報 | |
| (1) | 経営成績に関する説明 | P. 2 |
| (2) | 財政状態に関する説明 | P. 5 |
| (3) | 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | P. 6 |
| 2. | サマリー情報（注記事項）に関する事項 | |
| (1) | 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | P. 6 |
| (2) | 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | P. 6 |
| (3) | 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | P. 6 |
| 3. | 四半期連結財務諸表 | |
| (1) | 四半期連結貸借対照表 | P. 7 |
| (2) | 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | P. 9 |
| (3) | 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | P. 11 |
| (4) | 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | |
| | （継続企業の前題に関する注記） | P. 13 |
| | （株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） | P. 13 |
| | （セグメント情報等） | P. 13 |

（説明資料） 2015 年 3 月期（平成 27 年 3 月期） 第 2 四半期決算説明

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(全般の概況)

当第 2 四半期連結累計期間（平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日：以下同じ）における当社グループの事業環境は、機能商品分野及び素材分野においては、海外経済の先行き等に対する懸念はあるものの、国内外の需要が概ね回復基調で推移し、緩やかに改善しました。ヘルスケア分野においては、海外に導出した製品は好調に推移したものの、国内では本年 4 月に実施された薬価改定やジェネリック医薬品の市場拡大等による影響を受け、環境は厳しくなりつつあります。

このような状況下、当社グループの当第 2 四半期連結累計期間の売上高は 1 兆 6,723 億円（前年同期比 607 億円増（+3.8%））となりました。利益面では、素材分野における原料と製品の価格差の改善に加え、樹脂加工品の需要が概ね堅調に推移したこと等により、営業利益は 737 億円（同 223 億円増（+43.4%））、経常利益は 763 億円（同 261 億円増（+52.1%））となり、四半期純利益は、固定資産の売却等に伴う特別利益及び構造改革に伴う特別損失の計上等により、333 億円（同 60 億円増（+21.7%））となりました。

(分野別の概況)

機能商品分野

① エレクトロニクス・アプリケーションズセグメント

(記録材料、電子関連製品、情報機材)

記録材料は、DVD 市場の縮小に加え、総じて販売価格が低下したこと等により、売上げは減少しました。電子関連製品は、LED 向け蛍光体及びディスプレイ材料の販売価格が低下傾向にあるものの、販売数量が増加したことに加え、半導体向けの精密洗浄・ウエハー再生の需要が概ね堅調に推移したこと等により、売上げは大幅に増加しました。情報機材は、OPC 及びトナーの海外における販売が低調に推移し、売上げは減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 575 億円（前年同期比 7 億円増（+1.2%））となり、営業利益は 11 億円の損失（同 15 億円の損失減（-））となりました。

② デザインド・マテリアルズセグメント

(食品機能材、電池材料、精密化学品、樹脂加工品、複合材、無機化学品、化学繊維)

食品機能材は、順調に推移しました。電池材料は、総じて販売価格が低下傾向にあるものの、自動車用電池向けの販売数量が増加したことにより、売上げは増加しました。精密化学品は、自動車向けコーティング材料等の需要が概ね堅調に推移し、売上げは増加しました。樹脂加工品は、エンジニアリングプラスチック関連製品の販売数量が増加したことに加え、タッチパネル向けフィルム等の需要が概ね堅調に推移したこと等により、売上げは増加しました。複合材は、炭素繊維

及びアルミナ繊維の販売が好調に推移したことにより、売上げは大幅に増加しました。無機化学製品は、販売が概ね堅調に推移し、売上げは前年同期並みとなりました。化学繊維は、需要が概ね堅調に推移し、売上げは前年同期並みとなりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 3,962 億円（前年同期比 263 億円増（+7.1%））となり、営業利益は 273 億円（同 43 億円増（+18.7%））となりました。

当第 2 四半期連結累計期間に当セグメントにて実施又は発生した主な事項は、以下の通りです。

- ・三菱化学㈱並びに同社の子会社である日本合成化学工業㈱及び中央理化工業㈱が、両子会社の合成樹脂エマルジョン製品の製造部門統合による事業のさらなる強化を目指し、平成 26 年 10 月 1 日付でジャパンコーティングレジジン㈱を発足させることを発表。（4 月、8 月）
- ・三菱レイヨン㈱が、三菱レイヨン・カーボンファイバーアンドコンポジット社（本社：米国・カリフォルニア州）において、北米を中心とする需要増加に対応するため、炭素繊維製造設備の増設を決定したことを発表（生産能力：年産 2,000 トンから年産 4,000 トンへ増強）。（6 月）
- ・三菱樹脂㈱及び三菱樹脂アグリドリーム㈱が、無錫市三陽生態農業発展社（本社：中国・江蘇省）と、太陽光利用型植物工場の販売を目的とする合弁会社として無錫菱陽生態農業施設科技社（本社：中国・江蘇省）を設立したことを発表。（7 月）
- ・三菱レイヨン㈱が、欧州における自動車用途の炭素繊維・複合材料事業の強化・拡大を図るため、炭素繊維強化プラスチック製自動車部品の製造販売を行う Wethje Holding 社（本社：ドイツ・バイエルン州）株式の 51%を取得し、同社を連結子会社とすることを発表。（7 月）
- ・三菱化学㈱の子会社である日本合成化学工業㈱が、同社の大垣工場（所在地：岐阜県大垣市）におけるアクリル系溶剤型粘着剤「コーポニール®」及び熊本工場（所在地：熊本県宇土市）における産業資材用PVOHフィルム「ハイセロン®」の製造設備の増設を決定。（7 月）
- ・三菱樹脂㈱が、同社の坂出工場（所在地：香川県坂出市）におけるアルミナ繊維「マフテック®」の製造設備を増設することを発表（生産能力：年産6,000トンから年産6,500トンへ増強）。（8 月）

ヘルスケア分野

ヘルスケアセグメント

(医薬品、診断製品、臨床検査、製剤材料)

医薬品は、多発性硬化症治療剤「ジレニア」に加え、2型糖尿病治療剤「インヴォカナ」のロイヤリティ収入等の増加があったものの、本年 4 月に実施された薬価改定やジェネリック医薬品の影響拡大等により、売上げは減少しました。また、診断製品及び臨床検査は、診断検査事業における販売が増加したことにより、売上げは増加しました。製剤材料は、平成 25 年 3 月に連結子会社としたクオリカプス㈱の業績を前期第 2 四半期から取り込んだことに加え、販売が堅調に推移したことにより、売上げは大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は2,558億円（前年同期比50億円増（+2.0%））となり、営業利益は398億円（同53億円増（+15.4%））となりました。

当第2四半期連結累計期間に当セグメントで実施又は発生した主な事項は、以下の通りです。

- ・田辺三菱製薬㈱が、事業・構造改革の一環として、田辺三菱製薬工場㈱の鹿島工場（所在地：茨城県神栖市）を譲渡する旨の基本合意書を沢井製薬㈱（本社：大阪市淀川区）と締結したことを発表。（6月）
- ・田辺三菱製薬㈱が、2型糖尿病治療剤「カナグル[®]錠 100mg」について、製造販売承認を取得。（7月）

素材分野

① ケミカルズセグメント

（基礎石化製品、化成品、合成繊維原料、炭素製品）

石油化学製品の基礎原料であるエチレンの生産量は、本年5月に三菱化学㈱鹿島事業所において第1エチレンプラント及び第1ベンゼンプラントを停止したこと並びに定期修理の規模が拡大したこと等により、43万8千トンと前年同期を15.4%下回りました。基礎石化製品及び化成品は、定期修理の規模の拡大等により、売上げは減少しました。合成繊維原料のテレフタル酸は、主として中国における供給能力の増加等による軟調な需給バランスを背景に市況が低迷したこと等により、売上げは減少しました。炭素製品のうちコークスは、需要は概ね堅調であったものの、原料炭価格の下落に伴う販売価格の低下により、売上げは減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は4,410億円（前年同期比198億円減（△4.3%））となりましたが、営業利益は、原料と製品の価格差の改善及び固定費の削減等により、13億円（同11億円増（+550%））となりました。

② ポリマーズセグメント

（合成樹脂）

合成樹脂は、主としてポリオレフィンにおいて原燃料価格の上昇を受け販売価格を是正したことに加え、MMAモノマーは需要が緩やかな回復基調で推移したこと等に伴い市況が上昇し、販売数量が増加したこと等により、売上げは大幅に増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は4,165億円（前年同期比363億円増（+9.5%））となり、営業利益は75億円（同85億円増（-））となりました。

当第2四半期連結累計期間に当セグメントで実施又は発生した主な事項は、以下の通りです。

- ・三菱レイヨン㈱が、三井物産㈱（本社：東京都千代田区）との間で、米国でMMAモノマー製造・

販売事業を行うため、合弁会社の設立を含めた詳細検討を開始することに合意するとともに、当該合弁会社に関して、The Dow Chemical Company（本社：米国・ミシガン州）と一部の原料供給及び製品販売で協業することについて3社間で基本骨子に合意し、覚書を締結。（6月）

- ・三菱レイヨン㈱が、Saudi Basic Industries Corporation（本社：サウジアラビア王国・リヤド市）との間で、サウジアラビア王国内にMMAモノマー（生産能力：年産25万トン）及びアクリル樹脂成形材料（生産能力：年産4万トン）を製造する折半出資の合弁会社ザ・サウジ・メタクリレーツ社（本社：サウジアラビア王国・アルジュベイル地区）を設立したことを発表。（6月）
- ・三菱化学㈱が、東南アジアにおける自動車及び建材用途の需要増加に対応するため、三菱化学パフォーマンスポリマーズ（タイランド）社（サンプルーン（タイランド）社から改称、本社：タイ王国・サムッサコン市）において、熱可塑性エラストマーの製造設備を新設することを発表。（7月）

その他

（エンジニアリング、運送及び倉庫業他）

物流事業は外部受注が減少したものの、エンジニアリング事業は堅調に推移し、売上げは増加しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,053億円（前年同期比122億円増（+13.1%））となり、営業利益は22億円（同18億円増（+450%））となりました。

グループ全般

- ・当社が、当社の関連会社である大陽日酸㈱（本社：東京都品川区）との間で、両社の資本業務提携関係のさらなる強化及び企業価値の向上を目的とした基本合意書を締結し、同社の普通株式の過半数の取得を目指した公開買付けを実施することを5月に発表し、9月に公開買付けを開始。（5月、9月）
- ・当社が、財務諸表の国際的な比較可能性の向上及びグループ内での会計処理の統一を目的とし、平成29年3月期から国際会計基準（IFRS）を任意適用することを発表。（5月）

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べて、主として当第2四半期末の米ドル為替レートが円安となり、在外連結子会社の資産の円貨換算額が増加したこと等により、3兆5,636億円（前期末比842億円増）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成 26 年 5 月 12 日の決算発表時に公表しました数値を修正しておりません。なお、現在実施中の大陽日酸㈱の普通株式に対する公開買付けの結果等を踏まえ、修正を実施する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第 26 号 平成 24 年 5 月 17 日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第 25 号 平成 24 年 5 月 17 日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第 35 項本文及び退職給付適用指針第 67 項本文に掲げられた定めについて第 1 四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の前平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第 37 項に定める経過的な取扱いに従って、第 1 四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第 2 四半期連結累計期間の期首の利益剰余金が 13,343 百万円減少しております。なお、当第 2 四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年 3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成26年 9月30日) |
|---------------|--------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 137,664 | 173,010 |
| 受取手形及び売掛金 | 615,737 | 620,603 |
| 有価証券 | 112,570 | 132,182 |
| 商品及び製品 | 373,879 | 382,414 |
| 仕掛品 | 30,651 | 37,403 |
| 原材料及び貯蔵品 | 186,577 | 178,865 |
| その他 | 108,475 | 120,044 |
| 貸倒引当金 | △2,144 | △2,058 |
| 流動資産合計 | 1,563,409 | 1,642,463 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 291,492 | 292,273 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 474,527 | 478,722 |
| 土地 | 244,441 | 243,834 |
| その他（純額） | 107,590 | 116,763 |
| 有形固定資産合計 | 1,118,050 | 1,131,592 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 180,092 | 171,305 |
| その他 | 116,430 | 112,976 |
| 無形固定資産合計 | 296,522 | 284,281 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 333,599 | 344,615 |
| その他 | 169,484 | 162,316 |
| 貸倒引当金 | △1,705 | △1,663 |
| 投資その他の資産合計 | 501,378 | 505,268 |
| 固定資産合計 | 1,915,950 | 1,921,141 |
| 資産合計 | 3,479,359 | 3,563,604 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成26年 3 月31日) | 当第 2 四半期連結会計期間 (平成26年 9 月30日) |
|--------------------|---------------------------|----------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 413,405 | 429,268 |
| 短期借入金 | 357,838 | 400,020 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 117,579 | 121,333 |
| コマーシャル・ペーパー | 35,000 | 41,000 |
| 1年内償還予定の社債 | 55,040 | 40 |
| 未払法人税等 | 21,660 | 23,940 |
| 賞与引当金 | 35,501 | 35,381 |
| その他の引当金 | 12,003 | 11,895 |
| その他 | 211,339 | 213,488 |
| 流動負債合計 | 1,259,365 | 1,276,365 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 225,050 | 280,030 |
| 長期借入金 | 467,679 | 442,242 |
| 訴訟損失等引当金 | 7,186 | 6,704 |
| その他の引当金 | 10,256 | 10,736 |
| 退職給付に係る負債 | 121,706 | 124,326 |
| その他 | 73,247 | 71,945 |
| 固定負債合計 | 905,124 | 935,983 |
| 負債合計 | 2,164,489 | 2,212,348 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 50,000 | 50,000 |
| 資本剰余金 | 317,737 | 317,753 |
| 利益剰余金 | 493,611 | 504,671 |
| 自己株式 | △11,756 | △11,761 |
| 株主資本合計 | 849,592 | 860,663 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 20,748 | 28,297 |
| 繰延ヘッジ損益 | 209 | 33 |
| 土地再評価差額金 | 1,581 | 1,581 |
| 為替換算調整勘定 | 25,556 | 33,479 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 3,117 | 2,442 |
| その他の包括利益累計額合計 | 51,211 | 65,832 |
| 新株予約権 | 496 | 490 |
| 少数株主持分 | 413,571 | 424,271 |
| 純資産合計 | 1,314,870 | 1,351,256 |
| 負債純資産合計 | 3,479,359 | 3,563,604 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30日) | 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 1,611,580 | 1,672,265 |
| 売上原価 | 1,278,569 | 1,312,847 |
| 売上総利益 | 333,011 | 359,418 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費 | 61,501 | 63,560 |
| 一般管理費 | 220,123 | 222,144 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 281,624 | 285,704 |
| 営業利益 | 51,387 | 73,714 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 1,184 | 1,320 |
| 受取配当金 | 3,845 | 5,408 |
| 持分法による投資利益 | 1,048 | 1,658 |
| 為替差益 | 5,145 | 3,357 |
| その他 | 4,498 | 4,562 |
| 営業外収益合計 | 15,720 | 16,305 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,744 | 7,828 |
| その他 | 9,160 | 5,856 |
| 営業外費用合計 | 16,904 | 13,684 |
| 経常利益 | 50,203 | 76,335 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,906 | 12,079 |
| 投資有価証券売却益 | 7,780 | 2,043 |
| 仲裁裁定に伴う特別利益 | 11,011 | — |
| その他 | 3,000 | 2,544 |
| 特別利益合計 | 23,697 | 16,666 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 1,019 | 2,828 |
| 固定資産整理損失引当金繰入額 | — | 2,138 |
| 固定資産除売却損 | 1,042 | 1,319 |
| その他 | 714 | 3,049 |
| 特別損失合計 | 2,775 | 9,334 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 71,125 | 83,667 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 23,308 | 27,150 |
| 法人税等調整額 | 4,822 | 3,726 |
| 法人税等合計 | 28,130 | 30,876 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 42,995 | 52,791 |
| 少数株主利益 | 15,675 | 19,539 |
| 四半期純利益 | 27,320 | 33,252 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日) | 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 42,995 | 52,791 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 9,597 | 7,211 |
| 繰延ヘッジ損益 | △ 778 | △ 398 |
| 為替換算調整勘定 | 37,718 | 7,456 |
| 退職給付に係る調整額 | 75 | △ 437 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2,794 | 2,596 |
| その他の包括利益合計 | 49,406 | 16,428 |
| 四半期包括利益 | 92,401 | 69,219 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 70,895 | 47,873 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 21,506 | 21,346 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月30日) | 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日) |
|--------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 71,125 | 83,667 |
| 減価償却費 | 60,125 | 64,097 |
| のれん償却額 | 6,764 | 7,681 |
| 受取利息及び受取配当金 | △ 5,029 | △ 6,728 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △ 1,048 | △ 1,658 |
| 為替差損益 (△は益) | △ 670 | △ 31 |
| 支払利息 | 7,744 | 7,828 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 34,503 | 3,669 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △ 7,015 | △ 2,460 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △ 45,773 | 5,992 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | 2,976 | — |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | — | △ 1,464 |
| その他 | △ 14,016 | △ 18,064 |
| 小計 | 109,686 | 142,529 |
| 利息及び配当金の受取額 | 6,603 | 8,643 |
| 利息の支払額 | △ 7,506 | △ 8,056 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △ 19,026 | △ 22,319 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 89,757 | 120,797 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △ 8,343 | △ 2,984 |
| 定期預金の払戻による収入 | 2,125 | 4,733 |
| 有価証券の取得による支出 | △ 12,000 | △ 33,800 |
| 有価証券の売却及び償還による収入 | 34,847 | 20,511 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △ 57,947 | △ 63,196 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 3,886 | 11,388 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △ 23,060 | △ 743 |
| 投資有価証券の売却及び償還による収入 | 19,018 | 5,329 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 | △ 21,713 | — |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入 | — | 3,000 |
| 関係会社出資金の払込による支出 | — | △ 18,377 |
| 貸付けによる支出 | △ 105 | △ 111 |
| 貸付金の回収による収入 | 498 | 156 |
| その他 | △ 1,388 | 1,233 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 64,182 | △ 72,861 |

(単位：百万円)

| | 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年 9 月 30 日) | 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月 30 日) |
|-----------------------|---|---|
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 1,891 | 31,398 |
| コマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少) | — | 6,000 |
| 長期借入れによる収入 | 14,077 | 11,715 |
| 長期借入金の返済による支出 | △ 33,261 | △ 39,565 |
| 社債の発行による収入 | 39,800 | 54,735 |
| 社債の償還による支出 | △ 10,000 | △ 55,020 |
| 配当金の支払額 | △ 8,850 | △ 8,849 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △ 9,959 | △ 8,285 |
| その他 | △ 449 | 171 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △ 6,751 | △ 7,700 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 11,648 | 2,910 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 30,472 | 43,146 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 153,120 | 179,556 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 183,592 | 222,702 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 9 月 30 日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 9 月 30 日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-----------------------|----------------------------|-----------------|---------|---------|---------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | エレクトロニ クス・アプリ ケーションズ | デザイン・ マテリアルズ | ヘルスケア | ケミカルズ | ポリマーズ | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 56,840 | 369,899 | 250,801 | 460,798 | 380,199 | 1,518,537 | 93,043 | 1,611,580 | - | 1,611,580 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 1,540 | 11,168 | 812 | 78,253 | 35,162 | 126,935 | 59,594 | 186,529 | △ 186,529 | - |
| 計 | 58,380 | 381,067 | 251,613 | 539,051 | 415,361 | 1,645,472 | 152,637 | 1,798,109 | △ 186,529 | 1,611,580 |
| セグメント利益又は損失(△) | △ 2,628 | 22,995 | 34,568 | 161 | △ 1,046 | 54,050 | 438 | 54,488 | △ 3,101 | 51,387 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはエンジニアリング、運送及び倉庫業であります。

2 セグメント利益の調整額△3,101 百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,599 百万円及びセグメント間消去取引 498 百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費等であります。

3 セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 26 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 9 月 30 日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-----------------------|----------------------------|-----------------|---------|---------|---------|-----------|-------------|-----------|-------------|-------------------------------|
| | エレクトロニ クス・アプリ ケーションズ | デザイン・ マテリアルズ | ヘルスケア | ケミカルズ | ポリマーズ | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 57,518 | 396,200 | 255,801 | 441,038 | 416,466 | 1,567,023 | 105,242 | 1,672,265 | - | 1,672,265 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 2,849 | 14,223 | 885 | 77,240 | 38,056 | 133,253 | 58,527 | 191,780 | △ 191,780 | - |
| 計 | 60,367 | 410,423 | 256,686 | 518,278 | 454,522 | 1,700,276 | 163,769 | 1,864,045 | △ 191,780 | 1,672,265 |
| セグメント利益又は損失(△) | △ 1,126 | 27,322 | 39,862 | 1,292 | 7,505 | 74,855 | 2,195 | 77,050 | △ 3,336 | 73,714 |

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、その主なものはエンジニアリング、運送及び倉庫業であります。

2 セグメント利益の調整額△3,336 百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,743 百万円及びセグメント間消去取引 407 百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない基礎的試験研究費等であります。

3 セグメント利益又は損失の合計と調整額の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- 4 第 1 四半期連結会計期間より、当社の連結子会社である㈱生命科学インスティテュートの発足に伴い、一部の事業（連結子会社 1 社を含む）について、その所属するセグメントを、ヘルスケアセグメントからデザインド・マテリアルズセグメントへ変更しております。なお、前第 2 四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しております。

2015年3月期(平成27年3月期) 第2四半期決算説明

三菱ケミカルホールディングス

2014年 10月31日

目次

<2015年3月期第2四半期 連結決算>

| | | |
|----------------------------|-----|----|
| ・前期比較 連結損益計算書 | ... | 4 |
| ・前期比較 事業セグメント別売上高及び営業利益 | ... | 5 |
| ・前期比較 事業セグメントの内訳別売上高及び営業利益 | ... | 6 |
| ・前期比較 営業利益増減要因 | ... | 8 |
| ・前期比較 特別損益 | ... | 9 |
| ・財政状態 連結キャッシュ・フロー計算書 | ... | 10 |
| ・財政状態 連結貸借対照表 | ... | 11 |
| ・前期比較 連結包括利益計算書 | ... | 12 |
| ・業績予想 通期業績予想 | ... | 13 |
| ・配当の状況 | ... | 14 |

<参考資料>

| | | |
|------------------------|-----|----|
| ・設備投資・減価償却費・研究開発費・従業員数 | ... | 16 |
| ・主要子会社の状況 | ... | 17 |

2015年3月期(平成27年3月期) 第2四半期 連結決算

連結損益計算書

| | | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|--------|-------|
| 為替レート(¥/\$) | 101.9 | 105.4 | 103.6 | 98.6 | 5.0 |
| ナフサ単価(¥/kl) | 69,900 | 70,900 | 70,400 | 64,800 | 5,600 |

| | (億円) | | | | | 増減率 | <参考> | |
|---------------------|-------------|-------------|----------------|----------------|------------|-----|----------------|-----------|
| | 1Q | 2Q | 15/3月期 上期実績 | 14/3月期 上期実績 | 増減 | | 5/12発表 上期予想 | 増減 |
| 売上高 | 8,109 | 8,614 | 16,723 | 16,116 | 607 | 4% | 17,200 | △ 477 |
| 営業利益 | 295 | 442 | 737 | 514 | 223 | 43% | 565 | 172 |
| 金融収支 (内、受取配当金) | △ 7 (26) | △ 4 (28) | △ 11 (54) | △ 27 (38) | 16 (16) | | △ 30 (45) | 19 (9) |
| 持分法損益 | 11 | 6 | 17 | 10 | 7 | | 10 | 7 |
| 営業外損益 | △ 11 | 31 | 20 | 5 | 15 | | △ 25 | 45 |
| 経常利益 | 288 | 475 | 763 | 502 | 261 | 52% | 520 | 243 |
| 特別利益 | 3 | 164 | 167 | 237 | △ 70 | | △ 60 | 134 |
| 特別損失 | △ 56 | △ 37 | △ 93 | △ 28 | △ 65 | | | |
| 税引前利益 | 235 | 602 | 837 | 711 | 126 | | 460 | 377 |
| 税金費用 | △ 115 | △ 194 | △ 309 | △ 281 | △ 28 | | △ 215 | △ 94 |
| 少数株主損益調整前 四半期純利益 | 120 | 408 | 528 | 430 | 98 | | 245 | 283 |
| 少数株主損益 | △ 61 | △ 134 | △ 195 | △ 157 | △ 38 | | △ 145 | △ 50 |
| 四半期純利益 | 59 | 274 | 333 | 273 | 60 | 22% | 100 | 233 |
| 四半期包括利益 | 130 | 562 | 692 | 924 | △ 232 | | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 87 | 392 | 479 | 709 | △ 230 | | | |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 43 | 170 | 213 | 215 | △ 2 | | | |

事業セグメント別 売上高及び営業利益

(億円)

<参考>

| | | | | 15/3月期 | 14/3月期 | 増減 | 5/12発表 上期予想 |
|---------------------|------|-------|-------|--------|----------|-------|----------------|
| | | 1Q | 2Q | 上期実績 | 上期実績 | | |
| 全社 | 売上高 | 8,109 | 8,614 | 16,723 | 16,116 | 607 | 17,200 |
| | 営業利益 | 295 | 442 | 737 | 514 | 223 | 565 |
| エレクトロニクス・アプリケーションズ* | 売上高 | 286 | 289 | 575 | 568 | 7 | 600 |
| | 営業利益 | △ 4 | △ 7 | △ 11 | △ 26 | 15 | △ 25 |
| デザイン・マテリアルズ* | 売上高 | 1,948 | 2,014 | 3,962 | *1 3,699 | 263 | 4,050 |
| | 営業利益 | 129 | 144 | 273 | *1 230 | 43 | 230 |
| ヘルスケア | 売上高 | 1,228 | 1,330 | 2,558 | *1 2,508 | 50 | 2,610 |
| | 営業利益 | 160 | 238 | 398 | *1 345 | 53 | 340 |
| ケミカルズ | 売上高 | 2,118 | 2,292 | 4,410 | 4,608 | △ 198 | 4,550 |
| | 営業利益 | 5 | 8 | 13 | 2 | 11 | △ 20 |
| ポリマーズ | 売上高 | 2,036 | 2,129 | 4,165 | 3,802 | 363 | 4,300 |
| | 営業利益 | 15 | 60 | 75 | △ 10 | 85 | 80 |
| その他 | 売上高 | 493 | 560 | 1,053 | 931 | 122 | 1,090 |
| | 営業利益 | 3 | 19 | 22 | 4 | 18 | 0 |
| コーポレート | 売上高 | - | - | - | - | - | - |
| | 営業利益 | △ 13 | △ 20 | △ 33 | △ 31 | △ 2 | △ 40 |

*1 2015/3月期より、一部の事業(連結子会社含む)を「ヘルスケア」から「デザイン・マテリアルズ」へ所属セグメントを変更しております。
これに伴い、比較情報としての2014/3月期実績を組替しております。

事業セグメントの内訳別 売上高及び営業利益

(億円)

<参考>

| | | 15/3月期 | | 15/3月期 上期実績 | 14/3月期 上期実績 | 増減 | | 5/12発表 上期予想 |
|---------------------------------|-----------|--------|-------|----------------|----------------|----------|------|----------------|
| | | 1Q | 2Q | | | | | |
| エレクトロニクス・アプリケーションズ* | | 売上高 | 286 | 289 | 575 | 568 | 7 | 600 |
| | | 営業利益 | △ 4 | △ 7 | △ 11 | △ 26 | 15 | △ 25 |
| デ ザ イ ン ド ・ ズ | 機能成形 | 売上高 | 1,333 | 1,397 | 2,730 | 2,525 | 205 | 2,800 |
| | | 営業利益 | 67 | 83 | 150 | 116 | 34 | 110 |
| | 機能化学 | 売上高 | 615 | 617 | 1,232 | *2 1,174 | 58 | 1,250 |
| | | 営業利益 | 62 | 61 | 123 | *2 114 | 9 | 120 |
| ヘル ス ケ ア | 医薬品 | 売上高 | 944 | 1,042 | 1,986 | 2,028 | △ 42 | 2,010 |
| | | 営業利益 | 148 | 223 | 371 | 329 | 42 | 320 |
| | 診断検査・製薬材料 | 売上高 | 284 | 288 | 572 | 480 | 92 | 600 |
| | | 営業利益 | 12 | 15 | 27 | *2 16 | 11 | 20 |

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

*2 2015/3月期より、一部の事業(連結子会社含む)を「ヘルスケア」から「デザイン・マテリアルズ」へ所属セグメントを変更しております。
これに伴い、比較情報としての2014/3月期実績を組替しております。

営業利益増減コメント(主要因)

- ① 合理化 他
- ② 電子・産業フィルム、エンジニアリングプラスチック製品、炭素繊維の増販 他
- ③ 電池材料増販及び合理化、無機化学品増販 他
- ④ 薬価改定や後発品影響により減益も、技術料収入増、経費節減及び経費発生の遅延等により増益
- ⑤ クオリカプス 他

事業セグメントの内訳別 売上高及び営業利益

| | | | | 15/3月期 上期実績 | | 14/3月期 上期実績 | (億円) 増減 | <参考> 5/12発表 上期予想 | |
|-------|---------------------|------|-------|----------------|-------|----------------|------------|------------------------|-------|
| | | 1Q | 2Q | | | | | | |
| ケミカルズ | 基礎化学品 | 売上高 | 1,619 | 1,800 | 3,419 | | 3,585 | △ 166 | 3,450 |
| | | 営業利益 | △ 13 | △ 19 | △ 32 | | △ 41 | 9 ① | △ 65 |
| | 炭素 | 売上高 | 499 | 492 | 991 | | 1,023 | △ 32 | 1,100 |
| | | 営業利益 | 18 | 27 | 45 | | 43 | 2 ② | 45 |
| ポリマーズ | ポリオレフィン/ その他合成樹脂 | 売上高 | 1,257 | 1,283 | 2,540 | | 2,364 | 176 | 2,600 |
| | | 営業利益 | 7 | 17 | 24 | | △ 8 | 32 ③ | 30 |
| | MMA及びアクリル樹脂 | 売上高 | 779 | 846 | 1,625 | | 1,438 | 187 | 1,700 |
| | | 営業利益 | 8 | 43 | 51 | | △ 2 | 53 ④ | 50 |

*1 セグメント内訳の数値は、説明を目的とした概算値であります。

| | | | | 当期 上期 | | 前期 上期 | 増減 |
|--------------|--|-----|-----|----------|--|----------|------|
| | | 1Q | 2Q | | | | |
| 受払差 | | | | | | | |
| ケミカルズ(基礎化学品) | | 0 | △ 1 | △ 1 | | △ 10 | 9 |
| ケミカルズ(炭素) | | △ 4 | △ 3 | △ 7 | | 2 | △ 9 |
| ポリマーズ | | 8 | 12 | 20 | | 43 | △ 23 |
| 合計 | | 4 | 8 | 12 | | 35 | △ 23 |

営業利益増減コメント(主要因)

- ①定修規模差あるも、PTAの合理化及び売買スプレッド改善による赤字縮小 他
- ②原料炭受払差あるも、国内コークス増販 他
- ③ポリオレフィン売買スプレッド改善、機能性樹脂増益 他
- ④MMAアジア市況回復及び米国稼働安定化 他

営業利益増減要因

(億円)

| | 15/3月期 上期実績 | 14/3月期 上期実績 | 増減 | | | | |
|---------------------|----------------|----------------|-----|-------|------|-------|------------|
| | | | | 売買差 | 数量差 | コスト削減 | その他差 *1 |
| 全社 | 737 | 514 | 223 | △ 62 | 178 | 122 | △ 15 |
| エレクトロニクス・アプリケーションズ* | △ 11 | △ 26 | 15 | △ 20 | 17 | 16 | 2 |
| デザイン・マテリアルズ* | 273 | *2 230 | 43 | △ 20 | 47 | 23 | △ 7 |
| ヘルスケア | 398 | *2 345 | 53 | △ 111 | 131 | 20 | 13 |
| ケミカルズ | 13 | 2 | 11 | 15 | △ 28 | 21 | 3 |
| ポリマーズ | 75 | △ 10 | 85 | 74 | 1 | 37 | △ 27 |
| その他 | 22 | 4 | 18 | - | 10 | 3 | 5 |
| コーポレート | △ 33 | △ 31 | △ 2 | - | - | 2 | △ 4 |

*1 その他差には、受払差等の金額が含まれております。

*2 2015/3月期より、一部の事業(連結子会社含む)を「ヘルスケア」から「デザイン・マテリアルズ」へ所属セグメントを変更しております。
これに伴い、比較情報としての2014/3月期実績を組替しております。

特別損益

(億円)

| | | 1Q | 2Q | 15/3月期 上期実績 | 14/3月期 上期実績 | 増減 |
|-------------|--|------|------|----------------|----------------|-------|
| 特別損益 | | △ 53 | 127 | 74 | 209 | △ 135 |
| 特別利益 | | 3 | 164 | 167 | 237 | △ 70 |
| 固定資産売却益 | | 0 | 121 | 121 | 19 | 102 |
| 投資有価証券売却益 | | 3 | 18 | 21 | 78 | △ 57 |
| その他 | | 0 | 25 | 25 | 140 | △ 115 |
| 特別損失 | | △ 56 | △ 37 | △ 93 | △ 28 | △ 65 |
| 構造改革費用 | | △ 50 | △ 17 | △ 67 | △ 5 | △ 62 |
| 固定資産整理損 | | △ 4 | △ 7 | △ 11 | △ 10 | △ 1 |
| 減損損失 | | △ 1 | △ 10 | △ 11 | △ 10 | △ 1 |
| その他 | | △ 1 | △ 3 | △ 4 | △ 3 | △ 1 |

財政状態 連結キャッシュ・フロー計算書

財務諸表ベース

手元運用資金を除く実質

| | 15/3月期 上期実績 | 14/3月期 上期実績 |
|----------------------|----------------|----------------|
| 営業活動によるCF | 1,208 | 898 |
| 税前損益 | 837 | 711 |
| 減価償却費 | 641 | 601 |
| のれん償却額 | 77 | 68 |
| 営業債権債務 | 97 | △ 113 |
| 棚卸資産 | △ 25 | △ 70 |
| その他 | △ 419 | △ 299 |
| 投資活動によるCF | △ 729 | △ 642 |
| 設備投資 | △ 647 | △ 593 |
| 資産売却 | 198 | 194 |
| 投融資 他 | △ 280 | △ 243 |
| FCF | 479 | 256 |
| 財務活動によるCF | △ 77 | △ 68 |
| 有利子負債 | 93 | 125 |
| 配当 他 | △ 170 | △ 193 |
| 現金及び現金同等物の増減 | 402 | 188 |
| 為替換算差額等 | 29 | 117 |
| 現金及び現金同等物期首残高 | 1,796 | 1,531 |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 2,227 | 1,836 |

(億円)

| 15/3月期 上期実績 手元運用資金の 影響(△133)除く | 14/3月期 上期実績 手元運用資金の 影響(+208)除く |
|---|---|
| 1,208 | 898 |
| 837 | 711 |
| 641 | 601 |
| 77 | 68 |
| 97 | △ 113 |
| △ 25 | △ 70 |
| △ 419 | △ 299 |
| △ 596 | △ 850 |
| △ 647 | △ 593 |
| 198 | 194 |
| *1 △ 147 | △ 451 |
| 612 | 48 |

*1 Saudi Methacrylates社への出資 他

財政状態 連結貸借対照表

(億円)

| | 14/9月末 | 14/3月末 | 増減 |
|--------------|---------------|---------------|------------|
| 現預金 | 1,730 | 1,377 | 353 |
| たな卸資産 | 5,987 | 5,911 | 76 |
| 営業債権 | 6,206 | 6,157 | 49 |
| その他流動資産 | 2,502 | 2,189 | 313 |
| 流動資産計 | 16,425 | 15,634 | 791 |
| 固定資産 | 12,446 | 12,345 | 101 |
| のれん | 1,713 | 1,801 | △ 88 |
| 投融資等 | 5,052 | 5,014 | 38 |
| 固定資産計 | 19,211 | 19,160 | 51 |
| 資産合計 | 35,636 | 34,794 | 842 |

(億円)

| | 14/9月末 | 14/3月末 | 増減 |
|-------------|---------------|---------------|------------|
| 有利子負債 | 12,847 | 12,582 | 265 |
| 営業債務 | 4,293 | 4,134 | 159 |
| その他負債 | 4,983 | 4,929 | 54 |
| 負債計 | 22,123 | 21,645 | 478 |
| 株主資本 | 8,607 | 8,496 | 111 |
| その他の包括利益累計額 | 658 | 512 | 146 |
| 少数株主持分他 | 4,248 | 4,141 | 107 |
| 純資産計 | 13,513 | 13,149 | 364 |

| | | | |
|----------------|---------------|---------------|------------|
| 負債・純資産計 | 35,636 | 34,794 | 842 |
|----------------|---------------|---------------|------------|

| | 14/9月末 | 14/3月末 | 増減 |
|---------------------|--------|--------|--------|
| ネット有利子負債* | 9,681 | 9,980 | △ 299 |
| ネットD/Eレシオ | 1.04 | 1.11 | △ 0.07 |
| ネットD/Eレシオ(少数株主持分含む) | 0.72 | 0.76 | △ 0.04 |

| | | | |
|--------|-------|-------|------|
| 自己資本 | 9,265 | 9,008 | 257 |
| 自己資本比率 | 25.9% | 25.8% | 0.1% |

* ネット有利子負債(14/9月末)
 =有利子負債12,847億円-(現金・現金同等物2,227億円+手元運用資金残高939億円)

連結包括利益計算書

| | 14/09E | 14/03E |
|-----------------|--------|--------|
| BS換算為替レート(¥/\$) | 109.5 | 102.9 |
| BS換算為替レート(¥/€) | 138.9 | 141.7 |

(億円)

| | 15/3月期 上期実績 | 14/3月期 上期実績 | 増減 |
|------------------------|----------------|----------------|--------------|
| 四半期純利益 | 333 | 273 | 60 |
| 少数株主損益 | 195 | 157 | 38 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 528 | 430 | 98 |
| その他の包括利益: | | | |
| その他有価証券評価差額金 | 72 | 96 | △ 24 |
| 繰延ヘッジ損益 | △ 4 | △ 8 | 4 |
| 為替換算調整勘定 | 74 | 377 | △ 303 |
| 退職給付に係る調整額 | △ 4 | 1 | △ 5 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 26 | 28 | △ 2 |
| その他の包括利益合計 | 164 | 494 | △ 330 |
| 四半期包括利益 | 692 | 924 | △ 232 |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 479 | 709 | △ 230 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 213 | 215 | △ 2 |

通期業績予想

通期連結業績予想につきましては、平成26年5月12日の決算発表時に公表しました数値を修正しておらず、現在実施中の大陽日酸(株)の普通株式に対する公開買付の結果等を踏まえ、修正を実施する予定です。

(億円)

<(参考)事業セグメント別 営業利益>

| | 5/12発表 上期予想 | 5/12発表 通期予想 | 15/3月期 上期実績 |
|--------------------|----------------|----------------|----------------|
| 全社 | 565 | 1,360 | 737 |
| エレクトロニクス・アプリケーションズ | △ 25 | △ 30 | △ 11 |
| デザインド・マテリアルズ | 230 | 500 | 273 |
| ヘルスケア | 340 | 700 | 398 |
| ケミカルズ | △ 20 | 40 | 13 |
| ポリマーズ | 80 | 190 | 75 |
| その他 | 0 | 40 | 22 |
| コーポレート | △ 40 | △ 80 | △ 33 |

配当の状況

| | | 15/3月期 | 14/3月期 | 13/3月期 | 12/3月期 | 11/3月期 |
|-------------|--------|----------|--------|--------|--------|--------|
| 1株当り 配当金 | 第2四半期末 | 6円 | 6円 | 6円 | 5円 | 5円 |
| | 期末 | (予想) 6円 | 6円 | 6円 | 5円 | 5円 |
| | 合計 | (予想) 12円 | 12円 | 12円 | 10円 | 10円 |

参考資料

設備投資・減価償却費・研究開発費・従業員数

| | 設備投資 | | 減価償却費 | | 研究開発費 | | 従業員数 |
|------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------|
| | 15/3月期 上期 | 14/3月期 上期 | 15/3月期 上期 | 14/3月期 上期 | 15/3月期 上期 | 14/3月期 上期 | |
| エレクトロニクス・ アプリケーションズ | 31 | 27 | 29 | 25 | 44 | 44 | 2,798 |
| デザイント・ マテリアルズ | 238 | 214 | 192 | 175 | 102 | 115 | 16,543 |
| ヘルスケア | 97 | 96 | 77 | 70 | 369 | 390 | 13,352 |
| ケミカルズ | 127 | 117 | 140 | 140 | 14 | 17 | 4,774 |
| ポリマーズ | 137 | 83 | 179 | 165 | 62 | 67 | 7,988 |
| その他 | 16 | 17 | 15 | 17 | 3 | 2 | 9,578 |
| コーポレート | 9 | 3 | 9 | 9 | 23 | 20 | 810 |
| 全社 | 655 | 557 | 641 | 601 | 617 | 655 | 55,843 |

(億円)

(人)

主要子会社の状況

| 会社名 | 売上高 | | | 営業利益 | | |
|-----------------------|--------------|--------------|-------|--------------|--------------|------|
| | (億円) | | | | | |
| | 15/3月期 上期 | 14/3月期 上期 | 増減 | 15/3月期 上期 | 14/3月期 上期 | 増減 |
| 三菱化学グループ | 9,733 | 10,104 | △ 371 | 123 | 62 | 61 |
| 田辺三菱製薬グループ | 1,989 | 2,028 | △ 39 | 350 | 305 | 45 |
| 三菱樹脂グループ | 2,211 | 2,084 | 127 | 133 | 113 | 20 |
| 三菱レイヨングループ | 2,937 | 2,579 | 358 | 110 | 37 | 73 |
| 生命科学 インスティテュートグループ | 638 | - | 638 | 35 | - | 35 |
| 調整他※ | △ 785 | △ 679 | △ 106 | △ 14 | △ 3 | △ 11 |
| 三菱ケミカルHDグループ | 16,723 | 16,116 | 607 | 737 | 514 | 223 |

※売上高は、各グループ間の内部取引調整であり、営業利益は、主に三菱ケミカルHDののれん償却費と各グループ間の内部取引調整であります。
また、上記事業会社グループに属さない会社の売上高、営業利益も含まれております。

本説明会および本資料における見通しは、現時点で入手可能な情報により当社が判断したものです。実際の業績は様々なリスク要因や不確実な要素により、業績予想と大きく異なる可能性があります。

当社グループは情報電子関連製品、樹脂加工品、医薬品、炭素・無機製品、石化製品等、非常に多岐に亘る事業を行っており、その業績は国内外の需要、為替、ナフサ・原油等の原燃料価格や調達数量、製品市況の動向、技術革新のスピード、薬価改定、製造物責任、訴訟、法規制等によって影響を受ける可能性があります。但し、業績に影響を及ぼす要素はこれらに限定されるものではありません。

以上